

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち
施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
主管課名	企画政策課		
関係課名	商工観光課、農林水産課、地域協働課、生涯学習スポーツ課、埋没林博物館、魚津水族館		

施策が目指すすがた

- ・自然や農林水産業と連携した体験・交流の場を求めて多くの人が本市を訪れています。
- ・全国に発信できる様々な芸術文化やスポーツ等のイベントが本市で開催されています。
- ・国際社会への理解が進み、市民の国際感覚が豊かになり、活発な交流が行われています。
- ・外国人が訪れ、過ごしやすい環境が整備され、まちがにぎわっています。

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	大学女子野球など全国から多くの人が集まる各種大会やイベントを応援し、盛り上げます。 市民レベルの国際交流に参加します。
	行政	片貝山ノ守キャンプ場、新川学びの森天神山交流館、博物館などの宿泊型公共施設や体験学習施設の充実を図ります。 国際交流の場を企画し、提供します。 外国人が訪れやすい環境を整備します。
	その他(地域)	地域の伝統文化の伝承や、イベントの実施など地域の魅力アップを図ります。 農山漁村で自然や文化、住民との交流を楽しむことができる機会づくりに協力します。

市民意識調査結果

< 施策満足度調査結果 > ※27年度は「実感度」

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
-0.063	-0.061	-0.084	0.016	-0.074

< 施策重要度調査結果 >

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
0.425	0.467	0.330	0.785	

施策のトータルコスト	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	4 (4)	6 (6)	6 (6)	6 (6)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	3 (3)	3 (3)	3 (3)
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	5,596	12,157	14,851	14,600
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	2,728	3,481	4,449	4,155
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	2,365	8,181	9,735	9,925
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	503	495	667	520
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	9	14	12	11
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	3,260	3,820	3,160	2,500
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	14,341	16,021	13,847	10,453
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	19,937	28,178	28,698	25,053
効率性指標	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	126	276	341	338
	同上	円	—	—	324	364	318	242
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	450	640	659	581
	同上	円	—	—	450	640	659	581
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	450	640	659	581
	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	43,152

基本事業概要シート①

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名①		体験・滞在型交流の推進	
基本事業①の目的(意図)		自然資源を活かした体験メニューの提供や農山村漁村に滞在するグリーンツーリズム、ブルーツーリズムの発掘に努めます。交流宿泊施設が県内外からの合宿や学習の場として多く利用されるようPRに努めます。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【ジオパーク構想事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援自治体会議を通じて、民間で組織する立山黒部ジオパーク協会の支援を行いました。 【埋没林博物館ジオパーク普及事業】(再掲) ・「洞杉ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の作成等を行いました。 【漁業振興事業、水産多面的機能発揮対策事業】(再掲) ・地引き網漁、蛸壺漁の漁業体験(モニターツアー)を実施しました。 【片貝山ノ守キャンプ場管理運営費】 ・片貝山ノ守キャンプ場を適切に運営管理し、キャンプやバーベキュー等に訪れる利用者に対応しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)							
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)	
新川学びの森天神山交流館宿泊者数	人	2,646	2,800	3,000	3,200	3,300	3,400	3,500	4,000	
			2,408	1,563	2,337	1,751	2,599	2,051		
片貝山ノ守キャンプ場利用者数	人	1,925	6,000	8,000	8,500	9,000	9,500	10,000	15,000	
			7,163	6,970	8,813	10,943	10,868	10,812		

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	ジオパーク構想事業	600,000	600,000	0	-	企画政策課
2	一般会計	片貝山ノ守キャンプ場管理運営費	3,958,520	3,555,112	403,408	-	農林水産課
3	一般会計	○ 水産多面的機能発揮対策事業(施策6①再掲)	(1,876,000)	(1,875,152)	(848)	A	農林水産課
4	一般会計	○ 漁業振興事業(施策6②再掲)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)	A	農林水産課
5	一般会計	◎ 新川学びの森天神山交流館運営事業(施策31①再掲)	(49,225,000)	(49,170,480)	(54,520)	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	ジオパーク普及事業(施策31③再掲)	(1,400,000)	(1,315,315)	(84,685)	-	埋没林博物館
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			4,558,520	4,155,112	403,408		

基本事業概要シート②

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名②		イベント開催、コンベンションの誘致	
基本事業②の目的(意図)		全国から多くの人々が本市を訪れ、市民との交流の機会が拡大するよう芸術・文化、スポーツイベント等を開催します。また、各種コンベンションを誘致し、まちのにぎわいを創出します。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【コンベンション開催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種コンベンション、合宿等を誘致し、開催への支援を行いました。 【魚津しんきろうマラソン、全日本大学女子野球選手権大会】 魚津しんきろうマラソン及び全国大学女子野球大会を開催し、県内外から多くの人々が本市を訪れました。 【市民スポーツ奨励事業(トランスジャパンアルプスレース事業)】(再掲) トランスジャパンアルプスレースへの支援とレースのスタート地点である魚津を全国にPRするために、優勝者による講演会を開催しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
コンベンション開催数	回	5	5 9	6 7	7 10	8 11	9 13	10 15	3
魚津しんきろうマラソン参加者数	人	3,914	4,000 4,288	4,100 4,499	4,200 5,650	4,300 5,137	4,400 5,554	4,500 5,600	5,000

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般	○ コンベンション開催事業	4,390,000	4,024,712	365,288	A	商工観光課
2	一般会計	魚津しんきろうマラソン事業	3,500,000	3,500,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	全日本大学女子野球選手権大会事業	2,400,000	2,400,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 市民スポーツ奨励事業(施策34①再掲)	(1,950,725)	(1,927,997)	(22,728)	A	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			10,290,000	9,924,712	365,288		

基本事業概要シート③

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名③		国際交流の推進	
基本事業③の目的(意図)		国際社会との共生、交流を目指し、国際交流事業を展開します。市民間の国際交流事業の支援に努めます。外国人が訪れ、過ごしやすい環境を整備し、多様な交流を推進します。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		【国際交流推進事業】 ・国際交流推進員を活用した事業を企画し、国際交流の推進に努めました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
国際交流推進員登録者数	人	13	15	17	20	22	24	25	30
外国人が訪れやすく、過ごしやすい環境が整っていると感じる市民の割合	%	13.5	15.0	12.0	14.0	16.0	18.0	20.0	30.0
			9.9	19.2	21.0	18.9	15.7	16.2	

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 国際交流推進事業	711,000	520,450	190,550	B	地域協働課
2	一般会計	友好親善都市児童交流事業(施策31②再掲)	(1,087,000)	(1,019,631)	(67,369)	-	生涯学習・スポーツ課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			711,000	520,450	190,550		

施策No.	10	施策名	多様な交流の推進
-------	----	-----	----------

27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【①体験・滞在型交流の推進】</p> <p>◆山ノ守キャンプ場利用者数は、2か年連続で微減が続き、昨年は10,782人でありましたが、依然として多くの利用があります。</p> <p>◆新川学びの森天神山交流館の宿泊者数は2,051名で、4年に一度の富山国際現代美術展などの利用があった前年に比べて約550名減少しました。</p> <p>【②イベント開催、コンベンションの誘致】</p> <p>◆魚津しんきろうマラソン大会参加者数は5,600名で、過去最高人数となった平成24年度に次いで2番目の参加となりました。</p> <p>◆コンベンション開催は目標を上回る開催実績となっています。</p> <p>【③国際交流推進事業】</p> <p>◆国際交流推進員登録者数は、前年度と同数の18名でした。</p>
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)

【①体験・滞在型交流の推進】

<片貝山ノ守キャンプ場管理運営費>

◆「片貝山ノ守キャンプ場」では、紅葉まつりをはじめ地元主催のイベントを企画し開催され、年間1万人を超える利用があります。

<新川学びの森天神山交流館運営費>

◆音楽をはじめとする様々な芸術活動や各種の合宿場所として、県内外からの利用者が新川学びの森天神山交流館を訪れています。

<ジオパーク構想事業>

◆世界ジオパーク認定に向けて立山黒部ジオパーク協会が実施する活動に対し、支援自治体会議を通じて連携・支援を行いました。

<漁業振興事業>

◆平成22年度から漁業再生プロジェクトを実施し、地引き網漁業体験や漁業観光体験などで観光客誘致を図っています。

【②イベント開催、コンベンションの誘致】

<しんきろうマラソン事業>

◆しんきろうマラソンに全国各地から大勢のランナーが本市を訪れ、交流人口の拡大につながりました。

◆全日本大学女子野球選手権大会事業>

◆全国大学女子野球大会に県内外から多くの選手や関係者が本市を訪れ、市民との交流が深まりました。

<市民スポーツ奨励事業(トランスジャパンアルプスレース事業)>

◆トランスジャパンアルプスレースへの支援をすることによって、レースが盛大に開催され、スタート地点としての魚津を全国に発信することができました。

◆富山コンベンションビューロー及び榊ヤングリゾート(大阪、旅行会社)等との連携により、さらなるコンベンション・合宿の誘致に務めました。

【③国際交流の推進】

<友好親善都市児童交流事業>

◆友好親善都市の岡山県井原市とは、相互の産業フェア(まつり)やマラソン大会に市民や市職員が参加しています。また、小学生を対象とした児童交流事業を実施しているほか、ライオンズクラブやシニア野球交流なども行われています。

<国際交流推進事業>

◆ALTや海外での生活経験のある方を講師に招いて、毎回テーマを変えて「国際交流サロン」を開催し、国際交流の推進に努めました。

◆新たな人材育成のため「国際交流ボランティア養成講座」を開催しました。

◆「国際交流フェスタ」の開催によって、魚津市近郊に住む外国人と市民の交流が図られました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況
(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

【①体験・滞在型交流の推進】

◆農林水産業や魚津の水循環、ジオパークなどを生かした体験・滞在型交流の充実に向けて、ツアーガイドの養成に取り組みます。また、山ノ守キャンプ場などの宿泊者や利用者が増えるような事業の企画立案に努めます。

【②イベント開催、コンベンションの誘致】

◆市外から多くの参加者がある大会を盛り上げるため、第30回記念大会を迎える大学女子野球選手権大会に向けた支援事業を創設します。

◆地域経済への波及効果も大きいコンベンション等の開催の促進を図るとともに、食の魅力を生かした食泊連携事業を実施します。

【③国際交流の推進】

◆岡山県井原市との友好親善都市交流事業や長野県飯山市観光交流都市連携事業を推進します。また、歴史的関係のある南魚沼市と友好提携を行い、併せて歴史的関係のある米沢市とも行政間の交流を行うとともに、市民レベルでの交流に向けた取り組みを支援します。

◆タイ王国チェンマイ市との友好親善交流については、タイ国からの留学生等魚津市に招聘し、市内に滞在しながら市民との交流を深めてもらい、魚津の情報を国内外に発信してもらう「市民交流促進事業」を創設します。

◆市民レベルでの国際交流が活発になるよう、国際交流推進員と協働して事業を推進していきます。

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	<p>◆市外からの来訪者や観光客など交流人口の拡大は、宿泊や飲食業のみならず地域経済の幅広い分野への波及効果があることから、各種のコンベンションの誘致や芸術・文化・スポーツイベントの開催に対する支援を進めること。</p> <p>◆体験・滞在型交流事業などの移住・定住の促進につながる取組を通じて交流人口の拡大を図ること。</p>
---	--

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	<p>◆体験・滞在型交流事業などの移住・定住の促進につながる取組を通じて交流人口の拡大を図ります。</p> <p>◆各種のコンベンションの誘致や芸術・文化・スポーツイベントの開催に対する支援を行い、市外からの来訪者や観光客を増やします。</p>
---------------------------------	--

28年度開始 の第10次基 本計画におけ る対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	体験・滞在型交流の推進
	10	多様な交流の推進	基本事業②	イベント開催、コンベンションの誘致
			基本事業③	国際交流の推進
			基本事業④	
第9次基本計 画からの変更 点	変更なし。			